

私を語る

第27回

平成8年生活芸術学科卒

最近の災害は、忘れないうちにやってきます。次々と襲ってきて落ち着きません。災害に遭われた方に心からお見舞いを申し上げます。

女子大に学んでいた頃もいろいろありました。卒業がかかる追い込みの頃、体調を崩し入院となり、内緒でテキストを持ち込み、枕の下に隠して勉強したこと、スクーリングの折、図書館の地下で勉強中に台風の影響で図書館が水浸しになり、帰宅の常磐線も途中で止まり真夜中に帰宅したことなどありました。

三泉寮でのグループ学習、大もみの木の下での瞑想などを体験し学友と切磋琢磨して学ぶうちに、成瀬仁蔵の理念と三綱領「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」の心が少しは培われたかと自覚します。

東日本大震災から2年目、南相馬市で鎮魂復興市民植樹祭があり参加しました。がれきを生かす森の長城プロジェクトとして細川護熙元首相のグループが立ち上げた事業です。津波に弱い単一樹種でなく、広葉樹を主に7種の苗木を土中に埋めたがれきの上に密植し互いに競わせ、根ががれきを抱え込むように広がり強固な地盤を形成するという論理です。約3千人で2万本の植樹を完遂しました。

緑と環境問題への関心から「森林文化協会」の会員となり13年。関連から日立市の緑化審議委員を委嘱され3期目。趣味としては短歌誌2つ。香川 進創刊「地中海」、田崎 秀創刊「茨城歌人」に所属。毎月短歌を2誌に出す生活リズムです。無理せず気張らず生きていきたいです。